

# 令和7年度「信州学び円卓会議」重点取組項目関連事業（取組）一覧 ※抜粋




## ①子どもたちが学校等でやりたいことを支える

事業（取組）名	概要
<b>新</b> ユースセンターの設置促進 (県民文化部)	地域ごとにユースセンター（高校生等の居場所など）の設置を促進し、高校生等が主体的に地域活動等を行い、社会に影響を与える参画の機会を創出
<b>新</b> ウェルビーイング実践校 TOCO-TONの実施 (教育委員会事務局)	すべての子どもが、一人ひとりに合った学びを自ら選択できるような学校を全県に展開するため、実践校の取組を推進するための指導主事の配置、先進地域への視察等の取組支援
<b>新</b> 県立高校の特色化の推進 (教育委員会事務局)	令和6年9月策定の「県立高校の特色化に関する方針」において示した4つの視点による、特色化に向けた取組（地域の実情・人材ニーズの把握、生徒自らの企画提案等）
<b>新</b> 県立高校の情報発信強化・充実 (教育委員会事務局)	中学生が県立高校を選択する際の参考となる最新の情報や学校の様子を容易に取得できるようにするため、各校のホームページをリニューアル
長野スクールデザイン（NSD）の実施 (教育委員会事務局)	これからの新しい学びを支える学習空間デザインに対応した県立高校統合新校（学科転換校含む）や県立特別支援学校の施設整備を行うため、基本設計のベースとなる施設整備基本計画において外部有識者の知見を活用



## ②教員が学校等でチャレンジしたいことを支える

事業（取組）名	概要
私立学校教育の質の維持向上 (県民文化部)	私立学校が目指す教育内容の実現を支援するために、私立学校における運営費を補助
<b>新</b> 学校改革支援センターの設置 (教育委員会事務局)	改革を目指す学校を伴走支援し、その取組を全県に横展開するための専用チームを設置
<b>拡</b> 欠員対策、産育休代替のための教員配置 (教育委員会事務局)	欠員が発生した学校にサポートに入り、代替者が見つかるまでの間、授業等を行う教員の配置や産育休代替教員の前倒し配置
<b>拡</b> 教員業務支援員配置 (教育委員会事務局)	教員が児童生徒指導や教材研究等に注力できるよう、教員業務支援員を公立学校に配置
<b>拡</b> 授業の質向上と働き方改革のための教員配置 (教育委員会事務局)	小学校4～6年生における教科担任制推進のための専科指導教員を配置 生徒の抱える様々な教育課題に組織的・機動的に対応する中核的な教員を配置
<b>拡</b> 地域人材の活用による英語力の向上 (教育委員会事務局)	地域在住の外国人等をALT（外国語指導助手）として活用することにより、ALTを増員し、高校生の英語コミュニケーション力を強化

## ③一人ひとりの学びや得意を共に認め合う仕組みを検討する

事業（取組）名	概要
 <b>信州型フリースクールの運営支援</b> (県民文化部)	増加する不登校児童生徒等の多様な学びの場を創出するため、信州型フリースクール認証制度により、県内のフリースクールの運営や体制を支援
 <b>オープンドアスクールの設置支援</b> (教育委員会事務局)	学びの多様な学校と夜間中学校の機能を併せ持つオープンドアスクールを設置する市町村に教員を配置
<b>特別支援教育推進</b> (教育委員会事務局)	特別支援教育が必要な子ども一人ひとりが持てる力を最大限発揮できるようにするための教育環境整備 (LD等通級指導教室及びことばの教室の増設、副学籍コーディネーターの配置)
 <b>中学校校内教育支援センター支援員配置補助</b> (教育委員会事務局)	不登校生徒や保護者の相談や学習支援のため、専任支援員の配置費用について市町村へ補助を実施

## ④長野県の中山間地域の強みを活かした特色ある学びを広げる

事業（取組）名	概要
<b>信州自然留学（山村留学）受入支援</b> ・魅力発信 (県民文化部)	県内の受入団体の活動や、関心がある、又は取組んで間もない市町村を支援することにより、活動内容の充実・受入団体数の増加を促進
<b>信州やまほいく（信州型自然保育）の普及</b> (県民文化部)	信州の豊かな自然環境と多様な地域資源を活用した保育の普及推進、情報発信
<b>学びと育ちの森づくり推進</b> (林務部)	長野県子どもたちが、森林・林業に親しみを感じ、豊かな原体験や知識を得られるよう、学校林や地域の里山等の身近な森林の整備、環境教育指導活用の推進
 <b>へき地手当・準ずる手当の充実</b> (教育委員会事務局)	教員が意欲をもって、中山間地域の特色ある学びを推進できるよう、へき地手当等の支給割合を引上げ
 <b>中山間地をつなぐオンライン授業支援</b> (教育委員会事務局)	中山間地域の児童生徒が多様な意見に触れたり、専門性の高い授業が受けられるよう、オンラインとオフラインのハイブリット型の体制を構築し、学びを充実

# 令和7年度「信州学び円卓会議」重点取組項目関連事業（取組）一覧 ※抜粋

## ⑤「こどもまんなか社会」の実現に向けた様々な機関の連携・協働を進める

事業（取組）名	概要
<b>新</b> 「信州学び円卓会議」ともつくミーティングの開催 (県民文化部)	「学びの『新しい当たり前』を共に創る」ための取組を考える、教育や学びに関わる関係団体相互のミーティングを開催
生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援 (健康福祉部)	生活困窮家庭の不登校やひきこもりの子どもに対する、町村や町村教育委員会・学校と連携した家庭訪問による学習・生活支援
農業の未来の担い手支援 (農政部)	高校生を中心とした若年層に、職業としての農業の理解を深める農業版キャリア教育の実施
<b>新</b> 子どもの学びをトコトン支える県民の会 (教育委員会事務局)	行政、教育、学校、産業、大学、保護者等、多様な立場の関係者が一堂に会し、学校現場の業務実態に係る意見交換を通して、子どもの学びをみんなで支える機運を醸成
学校と社会をつなぐ連携コーディネーター配置 (教育委員会事務局)	学校を社会に開かれた魅力ある学びの拠点とするため、地域との新たな連携・協働を担うコーディネーターを配置
コミュニティスクールの促進 (教育委員会事務局)	地域とともにある学校づくりを目指した、CSアドバイザー派遣やコーディネーター向け研修等

## ⑥多様な学びの場を信州全体で支えるネットワークを再構築する

事業（取組）名	概要
「信州学び円卓会議」フォーラムの開催 (県民文化部)	「学びの『新しい当たり前』を共に創る」ための取組を考え、県民全体の機運醸成を行うフォーラムの開催
信州環境カレッジ事業 (環境部)	環境に対する意識の向上と、実践的な行動を促すための、環境教育に関する情報の一元化した発信、及び子ども（県民）に対する多様な環境教育講座の提供
「信州ベンチャーコンテスト」の開催 (産業労働部)	長野県内の課題解決や、産業の活性化をする新規のビジネスアイデア・ビジネスプランを発表するための「信州ベンチャーコンテスト」の開催（高校生部門あり） アントレプレナーシップ教育の推進及び支援者とのマッチングや交流の場の創出
<b>新</b> 将来世代と地域企業をつなぐプロジェクト (産業労働部)	将来の県内産業の担い手を確保するため、子どもたちが地域産業・企業の魅力を知る職業体験等の取組を推進、キャリア教育に関する情報の発信
<b>新</b> 教育事務の広域連携・共同化に係る研究 (南信州地域振興局)	学校教育に代表される教育委員会事務の広域連携・共同化により、リソース（人材・財源）の共有化を図り、小規模校の強みを活かした特色ある学びを広げる
<b>新</b> 木曽地域広域連携推進会議学びの場環境整備部会 (木曽地域振興局)	子どもの学びを支える周辺環境整備のうち、町村を超えた連携や地域住民・企業等との協働が求められる課題について部会で研究、具体的な取組に繋げる